

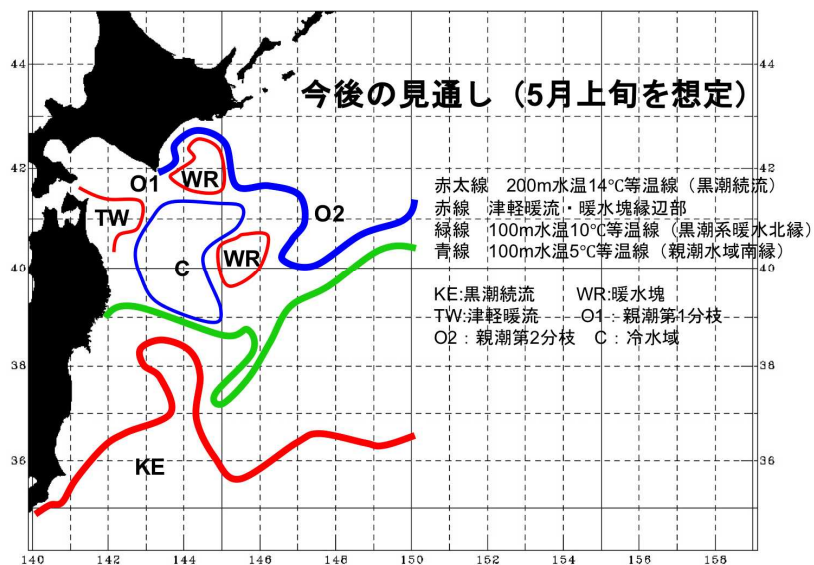


## 2021年度 第1回 東北海区海況予報

— 別表の水産関係機関が検討し国立研究開発法人水産研究・教育機構  
水産資源研究所がとりまとめた結果 —

### 今後の見通し(2021年4月下旬~2021年5月)のポイント

- ・ 近海の黒潮続流の北限位置はやや北偏から極めて北偏で推移する。
- ・ 親潮第1分枝の張り出しはかなり北偏から極めて北偏で推移する。
- ・ 三陸沖に親潮第1分枝に連なる冷水域が形成され、三陸沖の暖水塊は東進する。



### 問い合わせ先

国立研究開発法人 水産研究・教育機構  
 担当：企画調整部門（横浜） 森永  
 海洋環境部（塩釜） 栗田、田中、奥西  
 電話：022-365-1191、ファックス：022-367-1250  
 当資料のホームページ掲載先URL  
<http://www.fra.affrc.go.jp/pressrelease>

## 2021年度東北海区海況予報 第1号

### 《今後の見通し（2021年4月下旬～2021年5月）》

近海の黒潮続流の北限位置はやや北偏から極めて北偏で推移し、親潮第1分枝の張り出しはかなり北偏から極めて北偏で推移する。三陸沖に親潮第1分枝に連なる冷水域が形成される。釧路沖の暖水塊は西進し、消滅する。三陸沖の暖水塊は東進する。三陸沖の親潮第2分枝に連なる冷水域は消滅する。

### 《海況の経過（2021年2月～2021年3月下旬）の特徴》

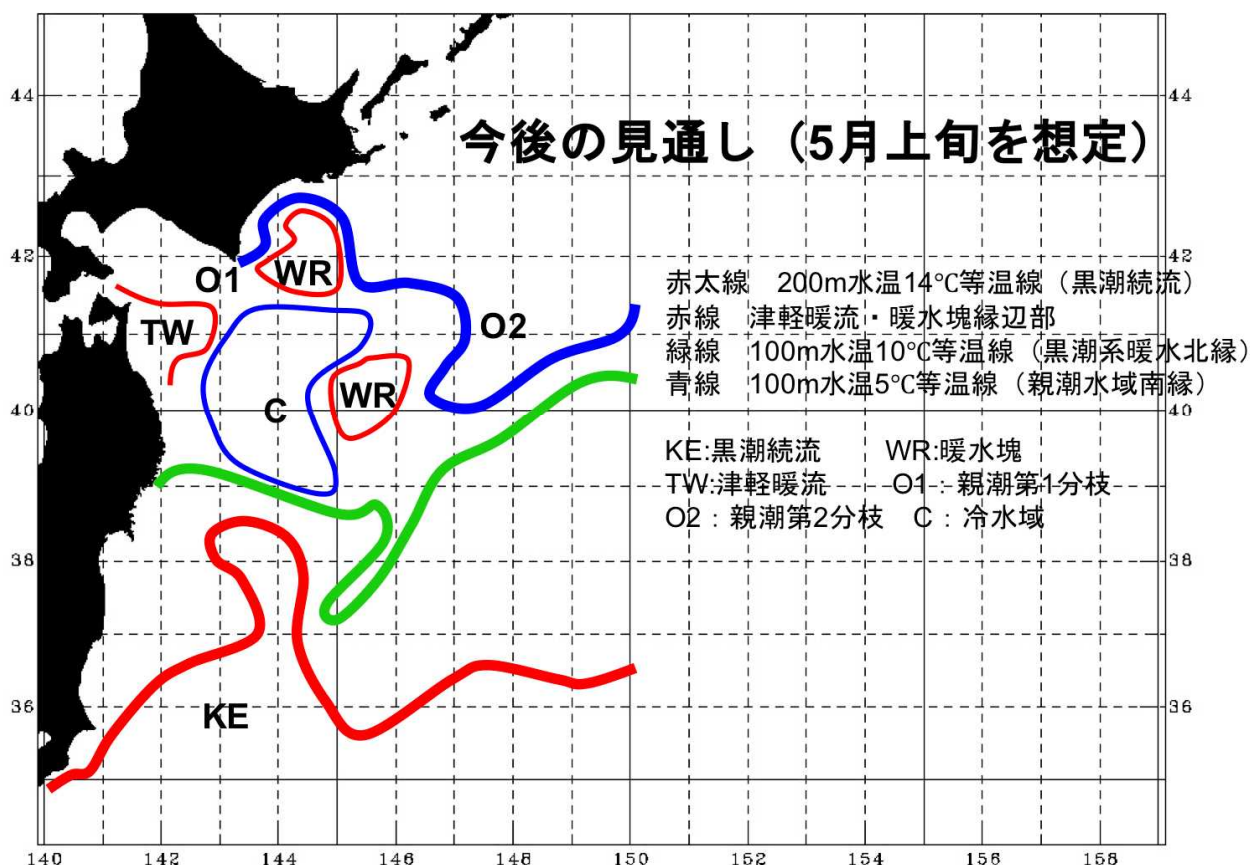
近海の黒潮続流の北限位置は極めて北偏で推移した。親潮第1分枝の張り出しはやや北偏で推移した。釧路沖と三陸沖の暖水塊は停滞した。三陸沖の親潮第2分枝に連なる冷水域は停滞した。

### 《現況（2021年4月上旬）の特徴》

近海の黒潮続流の北限位置は極めて北偏、親潮第1分枝の張り出しはやや北偏である。暖水塊が釧路沖と三陸沖にある。親潮第2分枝に連なる冷水域が三陸沖にある。

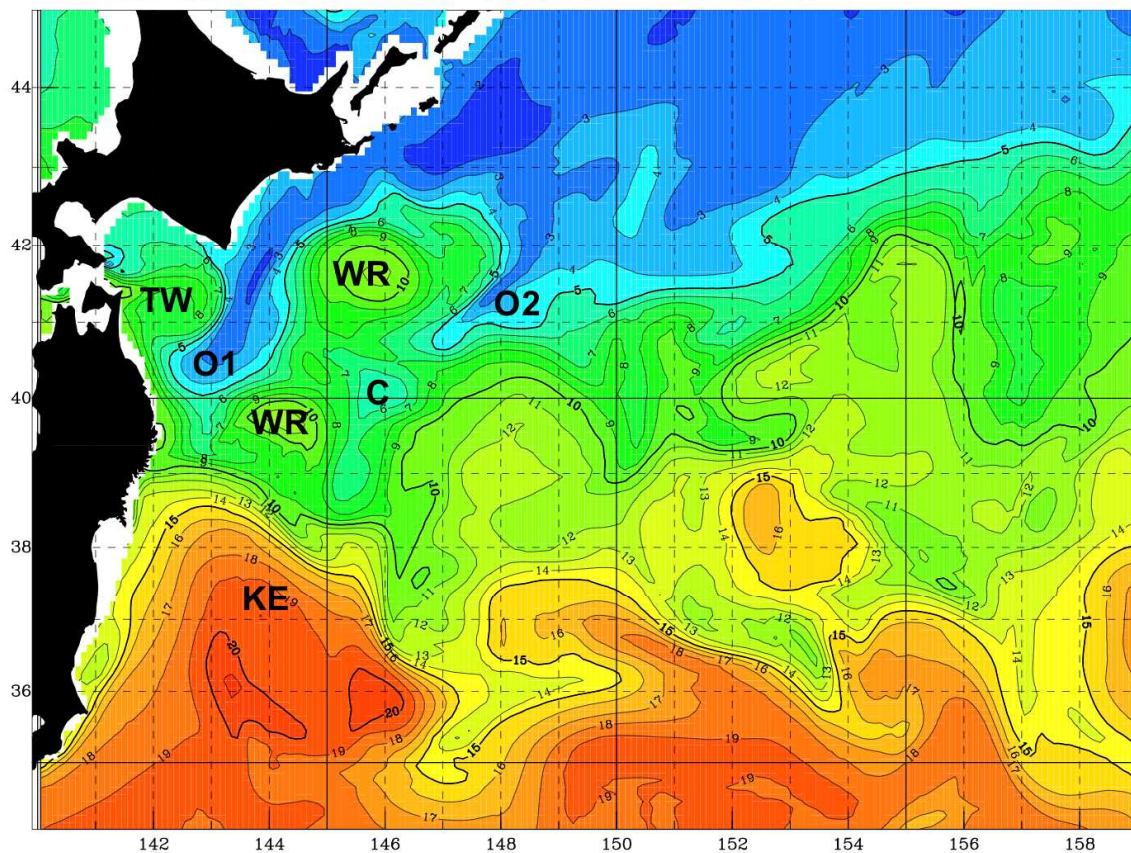
（注）この海況予報は、国立研究開発法人水産研究・教育機構により開発され、2012年5月より運用を開始したFRA-ROMSシステムを用いた。FRA-ROMSは、我が国周辺太平洋域の海況経過を再解析し、2ヶ月先までの海況を予測する海況予測システムである。

### 5月上旬予測水温分布図



# 4月上旬現況水温分布図（100m深）

TEMPERATURE AT 100m DATE: 2021/0401 - 2021/0409



図中の記号はそれぞれO1が親潮第1分枝、O2が親潮第2分枝、KEが黒潮続流、TWが津軽暖流、WRが暖水塊、Cが冷水域を表している。

## 参 画 機 関

<p>地方独立行政法人 青森県産業技術センター 水産総合研究所</p> <p>岩手県水産技術センター</p> <p>宮城県水産技術総合センター</p> <p>福島県水産海洋研究センター</p> <p>茨城県水産試験場</p>	<p>(取りまとめ機関)</p> <p>国立研究開発法人 水産研究・教育機構 水産資源研究所</p>
--	--